

「犯罪被害者等基本計画骨子案（２）について」への意見提出について

下記のとおり、意見を提出する。

記

1 損害賠償の請求についての援助等（基本法第 12 条関係）

[今後講じていく施策]

「（３）公費による弁護士選任、国による損害賠償費用の補償等の是非に関する検討」について（P 2）

本検討事項を「給付金の支給に係る制度の充実等（基本法第 13 条関係）に関して設置する検討の会」における検討事項から除外されたい。

（理由）

「公費による弁護士選任及び損害賠償請求費用（弁護士費用、刑事手続の謄写の費用、印紙代等）の補償等」のいずれについても、第一義的には、専ら司法手続に関連又は付随する問題であり、犯罪被害者等に関する社会保障・福祉制度等の在り方を検討するという上記「検討の会」の趣旨に照らした場合、合わせて検討事項とするにはなじまないと思料されるため。

また、「（４）日本司法支援センターによる支援」中、「ア 日本司法支援センターによる民事法律扶助制度の……の負担軽減を図る。【法務省】」との関係が不明確である。

2 損害賠償の請求についての援助等（基本法第 12 条関係）

[今後講じていく施策]

「（６）暴力団犯罪の被害者については、警察において、……暴力犯罪による被害による被害の回復を支援する」について（P 3）

「暴力犯罪」を「暴力団犯罪」に修正されたい。

（理由）

誤記と思料されるが、本項は「暴力団犯罪」についての記載であり語に統一を期されたいことから。